

報道関係者各位

2011年8月12日(金)

|| こんな講座、待っていた！待望の開講 ||
デジタルハリウッドの新講座、9月7日開講

現役クリエイターがレクチャー、本当に必要な英会話を体験
『クリエイターのための英会話教室』

Art&Strategy x digital hollywood

クリエイターのための 英会話教室

英語を必要とするWebデザイナー、
クリエイティブ系業種の方々へ



将来、世界へ羽ばたきたいクリエイターの皆様、
IT系、クリエイティブ系企業で英語が必要な方へ
体験してください、あなたに本当に必要な英会話

～夏休み集中体験講座を開催～

日時：2011年8月23・24日(2日間)、18:30～21:30

会場：デジタルハリウッド東京本校

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクール[デジタルハリウッド](運営会社：デジタルハリウッド株式会社、本校／本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：古賀鉄也、学長：杉山知之)は、英語を必要とするCGやWebのクリエイターをはじめ、クリエイティブ系業種の方、将来、海外での就業を視野に入れている方などを対象とした新講座、『クリエイターのための英会話教室』を株式会社 Art&Strategy 社と共同で、9月7日(水)より開講いたします。

現在、多くの企業が海外市場の重要性を再認識し、社内公用語を英語化する動きも見られる中、日本のクリエイターにおいても、今後加速する市場のグローバル化に向けて、英語学習、特に直接コミュニケーションをとるための“英会話”の習得は重要性を増してきています。

本講座は、世界のクリエイティブビジネスシーンを想定し、[①英語で考え、②英語で議論し、③英語でプレゼンする]、これら3つのトレーニングを中心におこないます。

現役クリエイターであり、実務経験豊富な講師陣が本講座を担当します。

今回、9月の開講にさきがけ、2日間の夏休み集中体験講座を開催いたします。

この夏、“クリエイティブ英会話”にぜひチャレンジいただき、世界を舞台に活躍するクリエイターへの第一歩を踏まれてみてはいかがでしょうか。

『クリエイターのための英会話教室』夏休み体験講座 概要

日程：8月23日(火)・24日(水)

時間：18:30～21:30(1回3時間×2日間集中)

定員：20名 [受講者英語レベル：初級～中級／上級者には別メニューあり]

会場：デジタルハリウッド東京本校

JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口・丸ノ内線/御茶ノ水駅・

千代田線/新御茶ノ水駅から徒歩2分。

>>地図はこちら→ <http://school.dhw.co.jp/about/access.html>

受講料：29,800円(税込)

詳細・お申込フォーム：<http://school.dhw.co.jp/p/english/>

<講座内容>

1. 「In the Office」

デザイナーなどに必要な、あいまいな感性表現をどのように英語で伝えたいのか、将来にむけての学習方法について講義する。

後半は、ネイティブ講師による英語オンリー講義となる。

クリエイターのオフィスの現場で起こりうるシチュエーションをシミュレーションし、インターネット(WIFI)などの接続方法や、メールのPOP設定や、プリンターのセットアップについて必要な英語表現について学ぶ。

2. 「クリエイターに必要な“感性”表現法」

日本語にて、具体的な日本語特有のあいまい表現の具体例について学習する。

3. 「Computer Basics」

ネイティブ講師による講義となる。テクノロジーに関連するキーボードのシンボルや、共通のブラウジングに関連したフレーズや会話表現について学習する。



『クリエイターのための英会話教室』講座概要

日程:9月7日より開講 / 毎週水曜日 夜間コース(19:30~21:30)

期間:3ヶ月間

定員:20名 [受講者英語レベル:初級~中級/上級者には別メニューあり]

会場:デジタルハリウッド東京本校

JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口・丸ノ内線/御茶ノ水駅・

千代田線/新御茶ノ水駅から徒歩2分。

>>地図はこちら→ <http://school.dhw.co.jp/about/access.html>

受講料:一般の方 161,700円(税込)

デジタルハリウッド在校生・卒業生 98,700円(税込)

※テキスト代(¥2,000-税別)別途負担いただきます。

◆詳細・お申込フォーム:<http://school.dhw.co.jp/p/english/>

<講座内容:一部抜粋>

◇英会話学習のまえに: 英語学習のために知っておかねばならないこと①

英会話とは出身文化が異なった人との間に交わされるコミュニケーションの手段であり、この事実を認識して学習しないと英会話は伸びにくい。

この特性を徹底的に認識するための講義。また、今後の自宅学習に必要な「シャドウイング」による、英語スピーキングリスニング自宅学習方法についても説明する。

テーマ:日本文化のユニークさについての理解(私たちの日常、「らしさ」の文化、日本語の会話の特殊性とその実例、中身は後回しの日本語)、日本語と英語のルールについての理解(二つの会話のスタイルや流れの違いについて)。

「Basic Introductions / Office Greetings」

英語のネイティブスピーカーへのあいさつの仕方について徹底的に学習する。

自分自身や仕事のスキルやクリエイティブ分野でのバックグラウンドや自分の所属する会社についてなど、英会話に楽しく慣れ親しんでもらうイントロダクション講義。

◇英会話学習のまえに: 英会話の極意①

英会話学校に通って英語が上達したといいきれる人は意外と少ないのが現状である。

英語は具体的で写実的なのにたいし、日本語は漠然としていて一語要約的である。

また、英語は論理的な表現を求められるのに対し、日本語では感性的な表現が好まれる。

これを詳しく認識しながら、簡単な英会話を通じて、英会話をマスターするための基礎訓練を行う。

テーマ:英会話は本当に簡単か?日本語力の限界が伸びの限界、英語力が初級レベルになるためには、中上級になるためには。

「Graphic Design」

グラフィックデザインのソフトに関連した英語による用語の理解を、会話演習を通じて深める。

感性やイメージに関して英語で伝えるための表現法や、フィードバックの表現を学ぶ。

「Web Design」

ウェブデザインの現場で使われる多様な英語表現について学ぶ。DNS や FTP、それからクロスブラウザに関する基本的表現について徹底的に会話を通じて学ぶ。

「Office Software」

オフィスのソフトについての表現について学ぶ。アプリケーションや実際のスキルについて語り合う。エクセルや Google Doc 上でのテーブルの内容について議論したり、グラフやチャートの説明表現について学ぶ。

「Project Management & Team Meetings」

プロジェクトマネジメント業務をこなすのに必要な英語表現を学ぶ。チームに対しての説明方法や、責任やゴール設定、×切までのタスクマネジメントについてなど、多彩な表現をマスターする。

<講師プロフィール>

■ジョン レイナー氏 (John Rayner) :

1999 年より、公立中学高校、英会話学校ベルリッツでの英語教師を経て 2005 年に株式会社 EnglishOK を設立。現在も、ホテル、レストラン、小売店などの業界に特化した英語教授法でコンサルタントとして活躍中。



■ジェームス ボウスキル氏 (James Bowskill)

株式会社 ACO クリエイティブディレクター。
デザインアワード受賞作品を国内外で受賞する現役クリエイターである。
教員資格取得が難しいことで有名な英会話スクール「シェーン英会話」の英会話教師経験あり。



■ジェイソン カール ラディ氏 (Jason Carl Ruddy)

株式会社 Art&Strategy 最高クリエイティブ責任者 (CCO)。
カンヌ広告賞の受賞歴 2 回。
デザイン業界 22 年のベテランクリエイティブディレクター。



■高島 康司氏(たかしま やすし)(監修)

大手語学学校で教材、コース開発、講師研修、企業研修の責任者として活躍した経験を活かし、日本語と英語の本質的発想と表現の違いに注目して英語を「再教育」するためのコンサルティング業を行う。

■長澤 大輔氏(ながさわ だいすけ)(統括ディレクター)

株式会社 Art&Strategy 代表取締役。
米国ワイオミング州立大学卒。筑波大学大学院 国際 MBA 修了。
デジタルハリウッド主幹講師。

【株式会社 Art&Strategy について】

戦略的なデザイン提案を事業の核とした国際的なクリエイティブエージェンシー。
デジタルハリウッド等のクリエイター育成機関でカリキュラム作成などコンサルテーション業務も手がける。
URL: <http://www.artandstrategy.co.jp/>

【講座に関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド東京本校
受付時間: 10:00~21:00(祝祭日除く)
TEL: 0120-386-810
Mail: tokyo@dhw.co.jp
Facebook : <http://www.facebook.com/digitalhollywood.school>
Twitter : http://twitter.com/dh_tokyo

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室: 川村
mail: press@dhw.co.jp
TEL: 03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>

過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/pr/release/>